

日根野中だより

令和5年12月14日発行 日根野中学校 校長 武田 博之
本日、3年生の進路を考える「進路対策委員会」が開かれます…

いよいよ本格的な進路決定の時期が近づいてきました…

ここから約3か月間、本格的な受験シーズンが始まります。学年の中でも合格し、進路が決定されていく人もいれば、まだまだ自分の進路に向かって努力し続けなければいけない人もいます…そういったアンバランスな状況が続きます。お互いの心配りが…通う気持ちがなければ本当に学年としてつらい状況になってしまうことに…。ただ、学年の真価が問われるここからの期間ではありますが、この進路決定の苦しみは、人生において大変貴重な期間だとも思います…。

人は苦勞を乗り越える喜びを味わうと、同時に見えてくる世界があります…。自分では孤独な茨(いばら)の道歩んでいると思っていたのが、実は背後に応援し助けてくれる家族や仲間存在に気づくなど…。暗闇の中を…嵐の中を…もう一歩すら歩みを進めることができない…と思う絶望に近い日々を経て、ふと振り返ると、前に向かって歩み続ける力を受け続けてきた…と実感できる瞬間が必ずくるものです…。「ありがとう！」と…感謝の気持ちが、心の底から込み上げてくる…まさにその時です…。

そんなことから、このつらく苦しい受験シーズンを、どのように乗り切ることができるのか…？その時、周囲の大人がどのような声かけをし、励まし、乗り越える力を与えることができるのか…？また乗り越えた後に、どのようにその間のつらく苦しかった経験を受け止め、これから先を見据える覚悟ができるのか…？これらが保証されれば、この「受験期」こそ、人間性を伸ばすことができる、最高の経験・期間と言えるのではと思います…。

朝は必ずきます…暗闇が続くことはありません。必ず晴れの日が来ます…嵐が続くことはありません。今が踏ん張り時！がんばっていきましょう！

覚悟を決めると
迷いがなくなる…
すべて自分の夢と
一直線に繋がることに…
さあ、今、覚悟を決めろ！！

12/18～ 期末懇談会が始まります…

来週から全学年、期末懇談会が始まります。3年生は、いよいよ進路決定に向けての大詰め時期に入りました。2学期の成績や実力テストの結果など、様々な資料を参考に「進路選択」を行っています。生まれてきて初めての受験の人も多くいます。社会にチャレンジする初めての機会となる人がほとんどです。今まで積み重ねてきた努力・学びを思い存分発揮できるように準備を進めて欲しいと願っています…。

これから先は、3年生の誰もが経験していないことばかり…。悩みや不安は当然出てくると思います…。それは誰にでもあることです。今こそこれまで築き上げてきた「人間関係」を土台とし、お互いが支え合い、それぞれの道を切り拓いてください。最後の最後まで、みんなで進路決定に向け、しっかりと歩みを進めていきましょう！

1, 2年生については、次へとつながる「反省」をし、今年を締めくくってください。特に2年生は来年、2024年は3年生になる年…。義務教育の最後の1年を迎えます。よいスタートが切れるよう、今からの心づもりが大事になってきます。今の3年生の様子をしっかりと見つめ、今の自分の課題を見つけ、その課題を克服する準備を始めてください。また1年生は中学校で初めて後輩を迎えます。今の自分が先輩として大丈夫なのか？…自分の今を、まず知ることから始めてください。後輩に対して一体何を伝えることができるのか？…考える時間をとってみてはどうでしょうか…。各学年の高まりは学校全体で感じることが出来ます。この2学期、2023年をしっかりと締めくくりましょう！

自分の道を進め…

自分には自分に与えられた道がある…どんな道かは知らないが、他の人には歩めない、二度と歩めない、かけがえのないこの道…

この道が果たしてよいのか悪いのか、思い悩むときもあるだろう…

でも、所詮はこの道しかないことに気づくことになる…あきらめると言うのではない…

大事なものは、今立っているこの道、今歩んでいるこの道を休まず歩むこと…

自分だけしか歩めない大事な道…それがたとえ遠い道のように見えても、回り道に見えても、休まず歩む…その姿からは必ず新たな道がひらけてくる…

悩み多き3年生…今が踏ん張りどころだ！がんばろう！

できる事を
一生懸命やり抜く…
大切なことは…
どれだけ多くの事を
したのか…ではなく
どれだけ心を込めたか…